

柴山小学校出前授業 実施報告

竹野自然保護官事務所は1月29日に香美町立柴山小学校にて出前授業を行いました。

今回は小学三年生のクラスに「海岸漂着物」をテーマに授業を行い、漂着物がもたらす影響や漂着物を運ぶ海流について理解を深めました。

自然保護官の仕事と国立公園についての話を簡単にした後、アイスブレイクとして漂着物を触りながら、今回の授業の説明を行いました。

その後、漂着物の原産国を調べるため、漂着物のバーコードを利用した調査を行い、山陰海岸に流れている珍しい漂着物を紹介した後、児童たち一人一人にできる海岸漂着物を減らすための方法について説明し今回の授業は終了しました。

漂着物が流れてくる海流の説明のために世界地図を見せると、日本の小ささや世界の広さについての感想が聞こえ、質問コーナーでは漂着物が1番良く流れ着く日はいつか、山陰全体で何個の漂着物が流れてくるのか、といった今回の授業をより掘り下げた質問や、中にはなぜ人は海にゴミを捨てるのかといった哲学的な質問が出ることもありました。



← 自然保護官と国立公園の説明

〒669-6201

兵庫県豊岡市竹野町竹野 3662-4

環境省 竹野自然保護官事務所

TEL:0796-47-0236 FAX:0796-47-0249

出前授業への関心や御相談がございましたら
上記の**竹野自然保護官事務所**までご連絡下さい。
当所では国立公園や自然環境、生き物に関わる
テーマを中心に
出前授業を行っております。

香美町立柴山小学校出前授業概要

日時：平成26年1月29日（水）

時間：10:30～11:20

場所：香美町立柴山小学校

講師：竹野自然保護官事務所 小谷、酒井

対象：柴山小学校3年生10名

テーマ：海岸漂着物

プログラム進行

10:35～10:40 開会の挨拶、講師自己紹介
国立公園の紹介

10:40～10:45 アイスブレイク
プログラムの説明

10:45～11:00 バーコード調べ

11:00～11:10 珍しい漂着物の紹介

11:10～11:15 漂着物が生物や地元産業に与える影響について

11:15～11:20 全体まとめ

11:20 終了



← 海流の流れについて説明



← バーコード調べ